## tJ h 洋 ኔ 便

謹

9 8 믕 月発行

う言葉を残しています。「足ることを知り、自分の境遇、身分に満足

江戸時代の商人道の開祖といわれる石田梅岩は、「知足安分」とい

第 平成24年 1

で新春の およろこびを中 平成二十四年 سح を 社 会福 る 元旦 祉 ーげ 法 人りんさく福 ŧ 7 祉 会

むところが何不自由なく手に入る状況は、実はアンバランスの上に成り立つ危う その有り難さを知った」という話は、よく聞く話です。着るもの、食べるもの、住 いつの間にか感謝する気持ちが薄れてしまうものです。「ある物を失って初めて 火災、それに加えて、福島原発による放射能の飛散に伴う四重苦の災難に遭遇 い幸せであるということを、昨年の東大日本震災に教えられました。地震、津波 した多くの方々が、 れるほどの物に囲まれ、豊かなサービスを受ける生活が当たり前になると、 瞬にして今までの幸せが失われました。

> う日本人がもともと持っている素晴らしい資質です。思いやりは感謝 です。私たちは、もっと儲けたいとガムシャラに働いているうちに、感 の支援はその心の表れでしょう。 する心から芽生えてくるものです。昨年の震災の折に頂いた私たち はないでしょうか。奪い合うのではなく分かち合う心は、思いやりとい 謝の心がなくなり、相手に対する思いやりすら忘れていたということ があります。「吾唯だ足るを知る」と読ませ、「知足安分」と同様の意 する」という意味との事。曹洞宗の教えにも「吾唯知足」という言葉

すから。 い。そのことが多くの方々から賜った志に対して最大の恩返しなので 連帯意識を強め、職員一同、今年一年復興をめざし努力してくださ 順境の時はもちろん、逆境にあってはなお一層の思い やりの精神で

79

理

事長

須

Đ

滉

平成 23 年 12 月	引 31 日現在
日か土づ 3 日本教	4/A ¥h

た職員がお互いに足ることを知りあえた場面であったろうと思っています。

来荘協力により危機を脱しえました。今回は多くの支援者の優しい心と、

地域の方々の

ここ望洋荘も、

地震の襲来と共に、停電、ガス・ガソリン欠乏、水道管の

の破裂に

態が続き、困窮状態に陥りました。しかし、職員が知恵を出し合い対応したこと。 よる水不足、更には食糧不足が重なりました。一週間以上に亘り陸の孤島化状

積極的な支援があったこと。加えて、県内外の多くのボランティア

### 望洋荘入居者動向表 所 (死亡 (入院•移転) 居 ф 50 79 者 231 (102 男 性 性 合 Ē٢ 53 178 231 庭 合 家 介 護 施 設 矢 療 機 計 84 42 105 231 at 86~89 合 231 0 13 49 平均89.2歳 86~89 90~95 96~99 100歳以上 合 計

せんしょう苑入居者動向表													
現在までフ	居者数	総	数	退所者			(	死亡)	(入院	λ.	E	ф	
入居	者 数	2	9	1			(	1)	(	28			
性	別		男	性				女	性	合 計			
入居	者 数		4				25				29		
入所前の生	上活形態	家	庭	介言			ħ	6 設	医頻	関 合計			
入居	者 数		8				14 7			29			
入所時	年 齢	70歳未満	70~75	76~79		80~8	85 86~89		90~95 96~99		100歳以上	2	i it
入居	者 数	0	0	1		8		12	6	2	0	29	
(最高齢者97歳・最年少者76歳 平均88.2歳)													
現在入所看	きの年齢	70歳未満	70~75	76~	79	80~8	85	86~89	90~95	96~99	100歳以上	É	i it

0 0

数 者

2012年 望洋荘便り

頁 1

## 元旦初顔合わ せ

頂き、全員で新年を祝い、乾杯致しました。 続いて石上主任より、今年の抱負をスピーチして ホールにて「新年初顔合わせ」を行いました。 少々、お神酒が入ったおかげで皆様とてもリラ 施設を代表して、濱尾事務長より、新年の挨拶、 平成二十四年一月一日元旦午前十時より塩屋岬

を全員で歌い、本年の無 事故と健康を約束し た。最後に「正月の歌」 話される姿がみられま ックスされ、



た。

ますように!













は、羽根つきに負けたらお酒を振舞っていたと記録 た。当時の宮中の様子を記録した【看聞御日記】で 録されて のを蹴る遊びがあり、これが室町時代に伝来しまし 中国で羽根に硬貨をつけたも います。

る蚊に刺されないよう、蚊の天敵であるトンボに見 れます。また、【世諺問答】では、羽根のとぶ様子が として、女の子の初正月に羽子板を贈る風習が生ま めの羽子板を贈るようになります。 と書き、子供が患わないという魔除けに通じるもの たてて、 トンボに似ていることから、子供の病気の原因とな さらに、羽根に使われるムクロジの実を「無患子」 正月に羽根つきをするようになったと書か

るのも、魔除けのおまじな です。 して、親しまれてきたの やかな成長を願うものと 打ち損じると顔に墨を塗 羽根つきは一 年の厄をはね、子供の健



うになり、江戸時代には年末になると邪気を祓うた

やがて、羽根つきで厄祓いできると信じられるよ

# 開設並びに新年のご挨拶



介護老人福祉施設 施設長 遠藤

くお **温祉施設** 願 成二十三 いをいたします。 せ んしょう苑」 月一 日にオー の施設長の遠藤と申します。 プンいたしました地域密着型介護老 何卒よろし

りますが、 居者さんは若干お太りになり管理栄養士を慌てさせております。 っていらっしゃるようです。 望洋荘」 月号の望洋荘便りでご案内のように、 」に続き開設した施設です。今月末で三ヶ月が経つわけであ 入居者様はゆったりした空間 食事が美味しいということで、 の中で、 社会福 楽しくお過ごしにな 祉 法人り 多くの

ろご家族の皆様方と私ども職員との を申し上げます。 と自負をいたして居るところです。 ご協力を賜っております。 ご家族の皆様方には、 また、 二十九床の 誕生会やクリスマス会等の この場をお借り 施設でありますので、 コミニュ 1 ケー たしまして、 ションも良好なもの 行事の際に大変な 心より感謝 現在のとこ

援で頂いた物ばかりで、

なんと総工費0

円でした。

意外と立派でしたよ!

作りました。材料は皆様方からのご支

"門松」を飾りました。

職員が手作りで

正面玄関に新年を迎えるにあたって

りますのでその ご指導の程をお願い申し上げます。 私ども職員一 ますよう今後とも邁進してまいりたいと思っておりますので何卒 せんしょう苑が素晴らしい 同、 面 でのご協力をもお願 入居者様の身になって、 特に様々なご意見を頂くことによ ものになると認識をいたしてお 致します。 心身共に安らかな生活

せて頑張りましょう。 (の皆さん「やさしさ」を心根に強く持ち続け、 互. 1 に力を合わ

### 一元旦 三顔合わ せんしょう苑

酒や甘酒で乾杯!その後は楽しく を行い、みんなで新年を祝って日本 催いました。施設長より新年の挨拶 まや広場にて「元旦顔 んなで「お正月」を歌いました。 月一日」をハンドベル演奏したり 日 元 旦 午前 合わ + せ」を より、







とに揃って写 影です



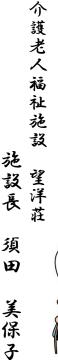
事務室側の掲示板にご意見箱を設



### 新 年 を迎えて 今年の 抱 負

### 今年 の E 標

新 春を迎え、 食と健 康 i **っ** , て考えま ょう



田

### 新年 あ it まし 7 おめでとうございます

ぼすと懸念されています。 食をするなどの食生活の乱れは、 は人の身体を成長させるだけでなく、健全な人間性を育みます。 生活習慣病の要因となるだけでなく、精神状態にも影響を及 朝食を抜いたり、

する ない 族それぞれ別なものを食べる「個食」 代の教養 今日、 . 「固食\_ 「粉食」 問題となっている食事のスタイルは、 (第三六巻七号) に述べられています。 ④食べる量が少なくバランスが悪い「小食」 ⑥調理済み加工食品や調味料で味を濃くして食べる「濃食」です。 ③食べるものが固定化し、 六つの『こしょく ①家族が不在で一人で食べる「孤食」 ⑤パンや麺類中心の粉を主食と 』という言葉に示されると現 自分で好きなものしか食べ ② 家

います。 明治時代の医師石塚左玄は、 食育の重要性を説きました。その理論が再認識され、 「世の中の根本は食であり、人の心身は食によって作られ 食を通じた様々な学びが推進されて

さん、自分自身の食生活をもう一度眺め直してください。健全な心身を保った上で初めて 洋荘に住む高齢者の上手な健康管理が出来るものと思います。どうぞ、新年にあたり改めて の大事さを見直して下さい。 活力ある生活を営み、 社会人として活躍するには、 健康であることは不可欠です。 職員 0

## 一月の行事予定

「家族交流会」一月十八日(土) 「豆三まり き 、望洋荘・ 豊間 ・薄磯ユニット合言一時より 塩屋岬ボーせんしょう苑

## 【二月のお誕生会予定

せんしょう苑 二月十五日 二月二八日 一月一 二月二五日 二月二 二月 二 月 十四薄 五倉磯 月三 |月十六日 みまや西 洋 兀 七日 倉 熊田 遠藤ツネ子 I 美智子 「ミヤ子 キイ クヨ 由松 キミ ョー ネ男 ム メ 様 様 様 様様 様 様 様 様様 様 様 (八七歳) 八八七 (八九歳) (九九 一六 (七四歳) (九五歳) (八〇歳) 九三歳 八九 八三歳 四七 歳歳 歳 歳歳 誕生会 誕生会 誕生会 誕 誕誕 誕 誕 誕 誕誕 誕 生会 生生会会 生会 生会 生会 生生会会 生会

介護老人福祉施設地域密着型介護老人福祉施設 社会福祉法人 りんさく福祉会 発行所 いわき市平豊間字合磯三十 平成二十四年一月三十一日発行 せんしょう苑・望 (0246)55-7255 (0246)55-7373 せんしょう苑 ·九番地